

**日本木材学会生物劣化研究会**  
**2016年春季研究会（講演会）のご案内**

主 催：日本木材学会生物劣化研究会

後 援：公益社団法人 日本木材保存協会

日 時：2016年3月29日（火）13：00～15：30

会 場：第66回日本木材学会大会 第4会場（名古屋大学全学教育棟 S10 講義室）

内 容：公共建築物の木造化等が進められる中、外壁等に木材が利用される事例が増えており、木材の耐候性能の向上を図るための技術開発や製品開発が行われています。さらに、木材の耐候性能をより長期間維持するために必要な管理技術等についても研究開発が進められています。そこで、生物劣化研究会では、これらの分野でご活躍の方々を迎え、講演会を開催いたします。

- ・ 木材・木質材料の耐候性能および塗装技術に関する概論

国立研究開発法人 森林総合研究所 片岡 厚 様

- ・ 塗装木材の耐候性評価

国立研究開発法人 森林総合研究所 石川 敦子 様

- ・ 木材用高耐候性塗料の開発

玄々化学工業株式会社 大木 博成 様

- ・ 木地処理と塗装を組み合わせた MOK リバ工法による木材の長期保護

大谷塗料株式会社 北橋 信一 様

参加費：無料

参加申込：3月15日（火）までに、氏名、所属、連絡先を下記の連絡先まで e-mail でお知らせ下さい。

連絡先：宮内輝久（（地独）北海道立総合研究機構 林産試験場）

TEL：0166-75-4233

e-mail：miyauchi-teruhisa@hro.or.jp

備 考：配布資料の印刷部数把握のため、事前に参加申し込みをお願いします。